

青 第 347 号

平成24年8月23日

埼玉県青少年健全育成審議会

会 長 高橋 史朗 様

埼玉県知事 上 田 清 司

青少年に優良な図書の推奨について（諮問）

青少年に優良な図書として別記の図書を推奨したいので、埼玉県青少年健全育成
条例第10条及び第25条第1項第1号の規定に基づき、貴審議会の意見を求めま
す。

平成24年度埼玉県推奨図書審査票

〔対象区分：乳幼児向け〕

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1361	これはおひさま 復刊ドットコム 1,470円 谷川俊太郎/ぶん 大橋歩/え	「これはおひさま」ではじまり、ページをめくると「これはおひさまのしたのむぎばたけ」と、どんどん言葉が重なっていくつみあげうた。言葉遊びとシンプルな絵が楽しい絵本。	(6) (9)	
		推奨図書選定理由 どんどん言葉が重なって、次は何がでてくるかと思考力や記憶力を養うことにつながる。シンプルな絵と言葉で、楽しみながら、おひさまから始まる物事の関連性まで考えさせられる。		
1362	トラのじゅうたんになりたかったトラ 岩波書店 1,470円 ジェラルド・ローズ/文・絵 ふしみみさを/訳	王さまたちが宮殿でごちそうを食べているのをうらやましく思っていた年をとったやせたトラは、トラのじゅうたんになりすまして、宮殿に入りこむ。ある晩、トラは泥棒をやっつけて王さまを助けたので、幸せに暮らせるようになった。	(4) (6) (8)	
		推奨図書選定理由 王さまを救う正義感とともに、窮地に追い込まれたときの思考力、判断力、問題解決能力など生きる力を育むことにつながる。異文化に触れることができ、国際理解に役立つ。		
1363	のはらのおへや ポプラ社 1,365円 みやこしあきこ/作	引っ越したばかりのさっこちゃん、早く隣の女の子に会いたくてたまらない。たんぽぼをつんでいると、小さなおへやのようなしげみでかごを見つける。幼い子どもの新しい出会いに期待と不安で胸がいっぱいの様子が伝わってくる。	(4) (6)	
		推奨図書選定理由 初めて出会う子と友だちになりたいという思いから、人間関係の築き方、思いやりや創造力など豊かな人間性を養うことにつながる。不安と喜びを絵本で疑似体験することで、生きる力を得ることができる。		
1364	どんどこどん 福音館書店 840円 和歌山静子/作	土の中でどんどこどんと伸びるのは、にんじん、じゃがいも、さつまいも…。さいごはどんとだいこん！ 縦開きで土の上と中がページをめくるとにダイナミックに描かれている。	(5) (2)	
		推奨図書選定理由 土の上と中の野菜の様子がはっきりと魅力的に描かれていて、自然に親しみを感じ、正しい知識を得られ、食育につながる。		
1365	おべんとう 福音館書店 840円 小西英子/作	ミートボールに卵焼き。おいしそうな色とりどりのおかずを作り、おべんとうばこに次々とつめていく。見開きの左に作ってる様子、右にできあがったおかずをつめて、だんだんできあがるおべんとうが生き生きと描かれている。	(2) (9)	
		推奨図書選定理由 生きていくうえで大切な「食べること」の楽しみを味わせてくれて、食育につながる。お弁当を作ってくれる人の愛情を感じることで、子どもの健全育成に役立つ。		

平成24年度埼玉県推奨図書審査票

〔対象区分：小学校低学年向け〕

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1366	つむぎが かぞくになった日 ポプラ社 945円 なりゆきわかこ/作 小松良佳/絵	大好きな隣のじいちゃんが拾った子猫のつむぎ。台風の日、ぼくのせいでつむぎがいなくなってしまう、雨の中を必死に助け出したぼくに、じいちゃんは「このよでかかわったもんは、みんなかぞくだ。」と言う。じいちゃんとぼくの心の触れ合いを通して自分とかかわる人々への思いを考えさせるお話である。 推奨図書選定理由 おじいちゃんと、ぼくとの心の触れ合いが、子猫のつむぎを通して展開していく中で、つむぎにヤキモチをやいているぼくの心の葛藤が、低学年の子どもにも共感でき、家族愛や他者への思いやりなど、考えさせられる本。	(4) (1)	
1367	ぞうくんの はじめてのぼうけん あかね書房 1,050円 セシル・ジョスリン/作 レナード・ワイズガード/絵 こみや ゆう/訳	今日の夜、ぞうくんは一人で冒険に出かけます。晩ご飯もデザートもたべて、帽子もコートも剣までもって、歯も磨いて、やってきたのは自分の部屋。ぞうくんが一人で自分の部屋に行き行ってベッドに入るまでのぼうけんのお話。 推奨図書選定理由 一体どこに冒険に出かけるのだろうか？とワクワクしながら読み進めていける。最後の意外な展開に「あれ？」と思うが、ぞうくんを見守る、家族の言葉がやさしさにあふれていて、ぞうくんのやる気をうまく引き出している、心が温かくなる本。	(6) (9)	
1368	ええところ 学研マーケティング 1,365円 くすのきしげのり/作 ふるしょうようこ/絵	あいちゃんは、勉強も運動も苦手。「わたしって、ええところひとつもないなあ」って言ったら、仲良しのともちゃんは、一生懸命にいいところを見つけてくれた。私のいいところは、「手が温かいところ」だけじゃなかった。私のことを思ってくれる友だちの優しさに気づき、友だちのええところを見つけたいとお話。 推奨図書選定理由 「自分には、いいところなんて一つもない。」と思っている子や、自分に自信が持てない子も、自分のいいところを見てくれている友だちの存在を知ること、自分も友だちのいいところを見つけようという気持ちになれる本である。	(4)	
1369	あいうえお たくはいびん くもん出版 1,470円 ことは てんこ/さく 塚本やすし/え	あいうえお宅配便が「あいうえお」の荷物は動物園に、「かきくけこ」の荷物は水族館に。「さ・・」は、「な・・」は、「わおん」までしっかり届けます。ページをめくると、届けられた荷物がいっぱい。読みながら、語彙も豊かになる絵本。 推奨図書選定理由 あいうえお順にでてくるので、文字を覚え始めた子どもにとって読みやすく、興味を持って、楽しく読める絵本。届けられた荷物はどの箱に入ったのかな？と、言葉集めをしながら、語彙も豊かになる絵本。	(6) (2)	
1370	ぼくらのあか山 文研出版 1,365円 藤本四郎	ぼくは、仲良しの友だちと3人であか山に登った。ぼくのまちは、山で囲まれていて、ぼくは町から遠くへ行ったことがない。山へ向かう途中も自然や生き物との触れ合いながら歩く。頂上から見る景色は、はじめての発見がいっぱいだった。 推奨図書選定理由 山の頂上から見る景色は、子どもたちにとってはじめての発見がたくさんある。自分のまちな自然を見直すきっかけになる本である。	(7) (9)	

平成24年度埼玉県推奨図書審査票

〔対象区分：小学校中学年向け〕

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1371	<p style="text-align: center;">はじめての ほしぞらえほん</p> <p>パイインターナショナル 1,890円 てづかあけみ</p>	<p>季節の星座たちの紹介を中心に、星の動きや距離、惑星などの太陽系の天体まで紹介されています。宇宙の不思議を楽しみながら学ぶことができます。読んだ後には夜空を見上げたくなるような気持ちにさせてくれる本。</p>	(2) (5)	
		<p>推奨図書選定理由</p>		
		<p>初めて星や星座にふれることもたちに「星空ってこんなふうになっているんだ」と興味を抱かせるように作られている。星についての正しい知識を、さらに深く理解し楽しみながら身に付けさせることができる。</p>		
1372	<p>バティストさんと ハンガーブルグ＝ ハンガーブルグ伯爵 の おはなし</p> <p>BL出版 1,365円</p> <p>ルドウィヒペーメルマンズ／作 江国香織／訳</p>	<p>正直で忠実に働いてきた執事のバティストさんの最後の仕え先はハンガーブルグ伯爵のところ。変わり者の伯爵とまじめな執事のコンビが起こす出来事をユーモラスに描いている。</p>	(3) (4)	
		<p>推奨図書選定理由</p>		
		<p>子どもたちにとってあまりなじみのない執事という職業だが、バティストとハンガーブルグ伯爵のコンビのユーモラスなやりとりを通してわかりやすく理解できる。バティストの仕事ぶりから思いやりや仕事に関する考え方など社会性を養うことができる。</p>		
1373	<p>ドレミファ荘のジジルさん ピピンとトムトム物語</p> <p>理論社 1,470円</p> <p>たかどのほうこ／作 さとうあや／絵</p>	<p>ドレミファ荘に住むジジルさんの謎を追いながら、新しい友達マドちゃんを守るため、ピピンとトムトムが大活躍！ジジルさんもへんてこな病気が治って一安心。はらはらドキドキの展開が楽しいお話。</p>	(6)	
		<p>推奨図書選定理由</p>		
		<p>ジジルさんの病気の原因を友達や周りの人と協力して解決していくファンタジー。楽しみながら、思いやりや問題解決能力を養うことにつながる。</p>		
1374	<p style="text-align: center;">シールの星</p> <p>偕成社 1,050円</p> <p>岡田淳／作 ユン・ジョンジュ／絵</p>	<p>3年生のクラスでは、先生からもらったシールの星を野球帽にはるのが流行っている。しんちゃんは、気はいいけれど、勉強が得意じゃないからなかなか星がもらえない。そこで、一平とマアコは考えた。読む人を優しい気持ちにさせてくれる3人の友情物語。</p>	(4)	
		<p>推奨図書選定理由</p>		
		<p>勉強が得意でないしんちゃんになんとかシールをとらせてあげたいと思う一平とマアコ。シールをめぐる3人の友情物語を通して、人に対するおもいやり、豊かな人間性を養うことにつながる。</p>		
1375	<p style="text-align: center;">盆まねき</p> <p>偕成社 1,050円</p> <p>富安陽子 高橋和枝／絵</p>	<p>お盆になると、なっちゃんのおじいちゃんのうちに親戚みんなが集まります。お墓参りをしたり、ホラ吹きおじいちゃんのお話を聞いたりして楽しく過ごします。そこで、なっちゃんは不思議な体験をすることに…。お盆の行事の意味についてもう一度考えさせてくれる話。</p>	(1) (7)	
		<p>推奨図書選定理由</p>		
		<p>お盆の行事の意味を深く理解するきっかけとなるとともに、死後の人たちとの心のつながりを感じさせる作品である。すなわち、「生命の大切さ」の心情や意識を高めることができる。</p>		

平成24年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 小学校高学年向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1376	雨あがりのメデジン 鈴木出版 1,470円 アルフレッド・ゴメス ＝セルダ/作 宇野和美/訳	コロンビアのメデジンに暮らす十歳のカミーロは貧しさから学校にも通えず親友のアンドレスとぶらぶらする毎日を送っている。酒飲みの父から金をせびられ、盗みを繰り返すが、新しくできた図書館のマールさんに出会い、人生を見つめなおすきっかけを得る。	(8) (4)	
		推奨図書選定理由		
		図書館の本を手に、親友と過ごす最後の場面は未来への希望を感じさせる。また、コロンビアを舞台にしたこの物語は、国際理解に役立つものでもある。		
1377	ゴミにすむ魚たち 講談社 1,470円 大塚幸彦/文・写真	海に沈むビンや空き缶、タイヤなどを住みかにする、たくましい魚たちの水中写真。環境問題について考える前に、まず身近な現状をしっかりと見てほしいとの作者の思いが伝わってくる。	(1) (5)	
		推奨図書選定理由		
		身近な環境について知ること、自然の生命の大切さについて考えるきっかけとなる作品である。		
1378	「リベンジする」とあいつは言った ポプラ社 1,365円 朝比奈蓉子/作 スカイエマ/絵	「ぼく」たちの悪ふざけのせいで足を骨折してしまった同級生の「あいつ」。見舞いに行った「ぼく」に「あいつ」が言った言葉は、「必ずリベンジするよ。」という復讐宣言。二人の奇妙な関係を通して、少しずつ大切なことに気づいていく物語。	(4)	
		推奨図書選定理由		
		友情の素晴らしさ、真実を語り正義を貫くことの大切さに気づかせてくれる。相手を理解しようとする思いやりの心が育まれる。		
1379	11号室のひみつ 小峰書店 1,470円 ヘザー・ダイヤー/作 ピーター・ベイラー/絵	ホテルで働くトビーが海岸で出会ったのは、人魚の女の子。人間のせいでつらい生活をおくる人魚の家族を助けるためにトビーが考え出したことは…。そして、ホテルに置き去りにされていたトビーの出生の秘密も明らかになっていく。	(6)	
		推奨図書選定理由		
		知恵を働かせ、思いやりをもって行動することが、困難なことを乗り越えることを教えてくれる冒険ファンタジーである。		
1380	ピートのスケートレース～第二次世界大戦下のオランダ～ 福音館書店 1,575円 ルイズ・ボーデン/作 ニキ・ダリー/絵	スケートレースに出ることを夢んでいるピートが任された仕事は、身に危険のせまる姉弟をドイツ兵から守りながら、凍る運河をスケートですべてベルギーまで連れて行くことだった。10才の少年ピートの命がけの挑戦が始まる。	(3) (9)	
		推奨図書選定理由		
		母国を愛し、平和を愛する心が作品の根底に流れている。夢を持つ少年が、勇気を振り絞って自分の責任を果たそうとする姿がよい。		

平成24年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 中学校向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1381	魔法の泉への道 あすなろ書房 1,365円 リンダ・スー・パーク/著	内戦で故郷を追われた少年と、家族のための水汲みで一日が終わってしまう少女。無関係な二人だったが…。物語は二人の視点で進んでいく。昨年独立した南スーダンの実話をもとにした感動の物語。	(8)	
		推奨図書選定理由		
		少年と少女の視点で話が進み、南スーダンの情勢を知ることができる。独立から1年経った今、手に取って読んでもらいたい。日本に住む子どもたちが、世界を知るきっかけにできる一冊である。		
1382	おれたちの青空 集英社 1,260円 佐川光晴/著	児童養護施設で暮らす15歳の少年たちが主人公。スポーツ推薦を考える卓也と特待生試験にかける陽介。周囲に支えられて生活している彼らが、周囲を支えていく自立した少年へと成長していく。最終的な彼らの選択は、すがすがしい。	(4)	
		推奨図書選定理由		
		自立できない15歳が多い現在の中学3年生。こんな生き方もあると教えてくれる一冊。精神的に大人になるには、多くの大人との関わりも大事である。それも含めて、考えさせられる内容である。		
1383	サッカーボーイズ 15歳 約束のグラウンド 角川書店 1,575円 はらだみずき/著	シリーズ4作目。主人公、桜ヶ丘中学校サッカー部キャプテン遼介の2年生の冬から3年生1学期までの出来事、新しい顧問への不満を募らせる部員たちが、ひとつの壁を乗り越え始めるまでを描く。	(4)	
		推奨図書選定理由		
		対象の中学生が、大きくうなずく場面が数多くある。自分の力ではどうすることもできないことと、折り合いをつけていく。思うようにならないことへの対処法の一つとして読める。少年たちのたくましい成長ぶりも感動を呼ぶ。		
1384	アラスカの詩 夢を追う人 新日本出版社 1,575円 星野道夫	16歳で単身北アメリカ大陸を放浪した著者が生涯関わり続けた、アラスカとの出会い。そこで出会ったスケールの大きな人々との触れ合い。大自然と共に生きる人々への讃歌に満ちた作品である。	(5) (1)	
		推奨図書選定理由		
		アラスカの大自然や人々を撮り続けた星野道夫。北海道の自然にあこがれていた一人の少年がいつしかアラスカを旅するようになり、さまざまな人々と出会っていく。その軌跡をたどるフォトエッセーを通して、人間のすばらしさ、強さ、自然の豊かさが心を満たしてくる。		
1385	鉄は魔法つかい 小学館 1,365円 畠山重篤/著 スギヤマカナヨ/絵	『漁師さんの森づくり』の著者が少年時代に「森には魔法使いがいる」と聞く。やがてその魔法使いが鉄であることを知る。鉄が海に果たす役割について、イラストや人との出会いを語ることでわかりやすく語る本。	(5) (7)	
		推奨図書選定理由		
		わかりにくそうな化学の内容も、イラストを通じてわかりやすく示されており、また著者が熱い思いを抱いて海と関わってきたこと、人と人とのつながりを大事にしてきたことが、ユーモアのある文章で語られる。東日本大震災で壊滅的な被害を受けた海が蘇っていくことに、希望を見出せる内容である。		

平成24年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 高校・青年向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1386	明日のマーチ 新潮社 1,575円 石田衣良	山形にある工場から突然契約解除された4人の若者が野宿しながら歩いて東京に帰ることにする。しかし、ひとりが書いたブログから4人のフォロワーが増えていき、最後は国も巻き込む大騒ぎになっていく。	(3) (6) (4)	
		推奨図書選定理由		
		根底にあるのは現在の日本が抱える切実な問題である。高校生、青年にとっても人ごとでは済まされない問題を掲げながらも自然の美しさ、仲間の大切さ、罪と贖罪などのテーマが掘り下げられている。通り道の埼玉県もクライマックスで登場。		
1387	ピエタ ポプラ社 1,575円 大島真寿美	18世紀のヴェネツィアが舞台。ピエタ慈善院は女子だけの孤児院であり、又ヴィヴァルディが指導していた音楽家の養成所でもあった。ある日、そこで育ち今もピエタを支える2人の女性の元に異郷の地でのヴィヴァルディの死の知らせが届く。	(5) (4)	
		推奨図書選定理由		
		ヴィヴァルディの残した謎の楽譜を探すという縦糸にさまざまな人間模様がからみ、胸を打つ。当時の文化芸術、社会風俗、生活様式や愛の形が歴史を感じさせ、ヴィヴァルディが生身の人間として描かれているのが実に興味深く、斬新である。		
1388	心を整える。 幻冬舎 1,365円 長谷部誠	「心は車で言うところのエンジンであり、ピアノで言うところの弦である。」 サッカー日本代表チームのキャプテンである著者が自分の心を整えるための56の習慣を語る。	(6) (2) (7)	
		推奨図書選定理由		
		心を落ち着かせ、調整することの大切さが素直にしみ込む。わかりやすく、説得力がある。読み進むうちにこちらの心が整えられていくのを感じることができる。浦和レッズで育った選手ゆえ、埼玉県民に愛されているのもポイントである。		
1389	ハチーのはてしない空 鈴木出版 1,680円 カービー・ラーソン 杉田七恵訳	1818年アメリカ。幼くして孤児になった16歳の少女ハチーは叔父の遺言を受けモンタナ州の開拓地に一人向かう。戦時中ゆえ、そこには反ドイツの風も吹いていた。周りの人々に助けられながらも厳しい自然の中で一人闘うハチーだったが…。	(4) (6) (1)	
		推奨図書選定理由		
		実話に基づいている。日本にも先人達の国内、海外での開拓の歴史があるが、高校、青年達にとっても自分と同年齢の少女がここまで過酷な開拓生活をおくったことを知ることに価値がある。ハチーの強さ、優しさ、ドイツ系移民をかばう勇気など心を打ってやまない。		
		推奨図書選定理由		